

## 2023年度第3回京都競馬特別レース名解説

### <第1日>

#### ○ 衣笠特別

衣笠（きぬがさ）は、京都市北区の地名。また、京都市の市街地北西にある標高 201m の山。宇多天皇が真夏に雪景色が見たいと、衣笠山に絹をかけたという故事から、「きぬかけ山」とも呼ばれる。南麓を走る「きぬかけの路」沿いには金閣寺・龍安寺・仁和寺などがある。

#### ○ 貴船ステークス

貴船（きぶね）は、京都市左京区の地名。深山幽谷や貴船川の清流が見られ、祈雨祈晴の神として古くから信仰を集めている貴船神社がある。貴船川の川床は座敷から素足を付けることが出来るほど水面が近く、京料理を楽しむことができる川床料理店が軒を連ねる。

#### ○ KBS京都賞ファンタジーステークス（GⅢ）

本競走は、1996年に創設された2歳牝馬限定の重賞競走。芝 1,400m、馬齢重量戦で実施され、『阪神ジュベナイルフィリーズ』の関西地区における前哨戦として定着している。

ファンタジー（Fantasy）は、「幻想」を意味する英語。また、文学で夢想的な物語全般を指す。

KBS 京都は、京都市に本社を置く京都放送の呼称。ラジオは 1951 年、テレビは 1969 年の開局。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

### <第2日>

#### ○ もちの木賞

もちの木は、モチノキ科の常緑小高木。宮城県、山形県以南琉球列島までと、朝鮮半島南部および中国舟山列島の暖帯に分布し、海岸や山野に多く見られる。

#### ○ 醍醐ステークス

醍醐（だいご）は、京都市伏見区の醍醐寺を中心とする地域。874年に理源大師聖宝が霊泉を発見し、その「醍醐味」を味わい、寺号としたことが地名の由来となっている。また、豊臣秀吉が盛大な花見を行った場所としても有名。

### ○ みやこステークス（GⅢ）

本競走は、京都競馬場のダート 1,800m で実施されていた『トパーズステークス』を 2010 年にオープン特別競走から格上げし、競走名を変更して創設された重賞競走。なお、第 1 着馬には同年の『チャンピオンズカップ』への優先出走権が与えられる。

みやこ（都）は、その国の中央政府の所在地。日本では長く京都がその地であったため、京都を指すことが多い。

## <第 3 日>

### ○ 京都ジャンプステークス（J・GⅢ）

本競走は、1999 年に創設された障害重賞競走。芝 3,170m の別定重量戦で行われる。高さ 80cm、幅約 16m のバンケット障害を使用し、遠近感に乏しい競走馬のみならず、騎手にとっても技量を問われる難度の高い競走となっている。

### ○ 修学院ステークス

修学院（しゅうがくいん）は、京都市左京区の地名。比叡山西麓の近郊農業地帯だったが、1931 年の京都市編入後に市街地化した。名は、比叡山の僧・勝算が平安時代に建立した修学院に由来する。

### ○ 観月橋ステークス

観月橋（かんげつきょう）は、京都市伏見区の宇治川に架かる橋。古くは桂橋といい、豊臣秀吉の伏見城築城時に豊後大友氏によって架け替えられた際、豊後橋と呼ばれるようになった。その後、幕末期の鳥羽・伏見の戦いで焼失したが、明治時代に再建され、秀吉の月見の伝説にちなみ、観月橋と名付けられた。

### ○ デイリー杯 2 歳ステークス（GⅡ）

本競走は、1966 年に創設された重賞競走。創設時は 1,600m だったが、翌年から 1,400m（1974 年～1977 年は 1,200m）に短縮され、1997 年から再び 1,600m となった。

デイリースポーツは、神戸新聞社より発行されているスポーツ紙。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

## <第4日>

### ○ 黄菊賞

黄菊（きぎく）は、黄色い花をつけるキクの総称。キクは日本の国花であり、観賞用、切り花用など、その種類は非常に多い。花言葉は「高貴」「高潔」。

### ○ 室町ステークス

室町（むろまち）は、平安京の室町小路に由来する地名。京都市中央部の室町通は、北は北山通から南は久世橋通までを指す。三条通との交差点付近は交通の便がよく、西陣にも近いことから繊維問屋が集中している。今出川通の北側には、「花の御所」と呼ばれた室町幕府が置かれた。

### ○ ジャパン・オータムインターナショナル エリザベス女王杯（G I）

本競走は、1970年に3歳牝馬三冠の最終戦として創設された『ビクトリアカップ』を前身とする重賞競走。1975年にエリザベス女王が来日したことを記念して、翌年に現在の競走名に改称された。当初は『ビクトリアカップ』を踏襲し、京都競馬場の芝2,400m、負担重量は定量、3歳牝馬限定の混合競走で実施されていた。その後、古馬牝馬の競走体系改善に伴い、1996年に競走条件が3歳以上の牝馬に変更され、牝馬No.1決定戦としての意味合いを持つようになるとともに、距離も2,200mへ短縮された。

また、2008年に創設された秋季国際G I競走シリーズ『ジャパン・オータムインターナショナル』にも指定されている。

### ○ ドンカスターカップ

本競走は、ドンカスター競馬場と京都競馬場が姉妹競馬場となったことを記念して、1989年に創設された競走。1595年から競馬が行われていたとされる同競馬場では、最古のクラシックレースであり、イギリスの三冠競走の一つである『セントレジャーステークス』が実施される。

ドンカスター（Doncaster）は、イギリスのイングランド中北部、サウス・ヨークシャー州の都市。ドーン川下流域に位置し、古くは織物や炭鉱の町として栄えていた。

## <第5日>

### ○ 蹴上特別

蹴上（けあげ）は、京都市東山の一地区。傾斜に線路を引き、動力を用いて船を引っ張り上げたインクライン軌道跡があることで有名。

## ○ 比叡ステークス

比叡（ひえい）は、京都市と滋賀県大津市の境にある比叡山の略称。山頂は京都側の四明ヶ岳と県境の大比叡に分かれる。788年に最澄が入山して根本中堂を建立し、延暦寺の勅号を受けて以降、多くの高僧碩徳を輩出し、日本仏教の母山と仰がれている。

現在では、一山寺院50余、末寺3,000寺を誇る天台宗の総本山として有名。

## ○ アンドロメダステークス（L）

アンドロメダ（Andromeda）は、ペガサス座の北東にある晩秋の代表的な星座。トレミーの48星座のひとつ。名は、ギリシア神話に登場するエチオピア王ケフェウスと王妃カシオペアの娘アンドロメダに由来する。

## <第6日>

### ○ 秋明菊賞

秋明菊（しゅうめいぎく）は、アネモネ属キンポウゲ科の植物の一種。名は、秋頃、菊に似た花を咲かせることに由来する。別名は貴船菊。京都の貴船地方に多く見られ、古くから観賞用として栽培されている。花言葉は「忍耐」「薄れゆく愛」。

### ○ 近江特別

近江（おうみ）は、東山道の一国のことで現在の滋賀県にあたる。当時の琵琶湖の呼称「淡海」がそのまま使われるようになった。国内最古のブランド牛と言われる近江牛が有名。

### ○ ジャパン・オータムインターナショナル マイルチャンピオンシップ（G I）

本競走は、1984年に創設された重賞競走。日本における競走体系は長らく長距離路線が重視されていたが、近代競馬においてスタミナとともにスピードも重視されるようになり、短距離路線についても整備が図られた。文字通りマイラーのチャンピオンを決める一戦として、『安田記念』と並び大きな目標となっている。

また、2008年に創設された秋季国際G I競走シリーズ『ジャパン・オータムインターナショナル』にも指定されている。

### ○ 西陣ステークス

西陣（にしじん）は、京都市上京区の今出川大宮を中心とした地域の総称。北は鞍馬口通、南は一条町、東は新町通、西は千本通に及ぶ。名は、応仁の乱において西軍の山名宗全が陣を置いたことに由来する。特産品として西陣織が有名。

## <第7日>

### ○ 高雄特別

高雄（たかお）は、京都市右京区の地名。清滝川に接し、古くから京都郊外の紅葉の景勝地として有名。梅尾（とがのお）、槇尾（まきのお）とともに三尾と呼ばれる。

### ○ 花園ステークス

花園（はなぞの）は、京都市右京区の地名。名は、清原夏野が別荘のあったこの地に多くの草花を植え、花園と呼ばれたことに由来する。

### ○ ラジオ N I K K E I 杯京都2歳ステークス（GⅢ）

本競走は、2014年にオープン特別から格上げされた重賞競走。1959年から続く伝統ある競走で、1989年まで1,400～1,600mで実施されていた。その後、1990年に1,800mに、2002年には2,000mに距離が延伸され、2歳馬の距離適性を測る競走となっている。

ラジオ NIKKEI は、日経ラジオ社が運営する短波放送局の愛称。前身となる日本短波放送時から中央競馬実況中継をはじめとする様々な競馬番組を提供している。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

## <第8日>

### ○ 白菊賞

白菊（しらぎく）は、白い花をつけるキクの総称。キクは、キク科キク属の植物で、野山に自生する野生ギクと、栽培ギクに大別される。また、栽培ギクには観賞用と食用がある。花言葉は「誠実」「真実」。

### ○ 清水ステークス

清水（きよみず）は、京都市東山区の清水寺を中心とした一帯。清水寺は、778年の開創といわれ、山号は音羽山、宗派は北法相宗。「清水の観音さま」「清水の舞台」「音羽の滝」が有名で、多くの参拝者が訪れる。1994年にはユネスコ世界文化遺産に登録された。また、この地域は清水焼の産地としても有名。

### ○ カノープスステークス

カノープス (Canopus) は、りゅうこつ座のアルファ星。おおいぬ座のシリウスに次いで、全天で2番目に明るく見える星である。南中高度（一番高く上がった時の地平線との角度）が低く、北日本では地平線より上に昇らないため確認することができないが、東日本より南の地域では、南の空の地平線近くで赤く見える。中国では「南極老人星」と呼ばれ、この星を見ると寿命が延びるといふ言い伝えがある。

### ○ 京阪杯（GⅢ）

本競走は、1956年に創設された『京都特別』を前身とする重賞競走。当初は2,200mのハンデキャップ戦として実施されていた。1961年に現在の競走名に改称され、その後、幾度かの変遷を経て、2006年から3歳以上、芝1,200mの別定重量戦で実施されている。

京阪ホールディングスは、大阪市に本社を置く株式会社。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。